

「うめかも」吹田移転は今

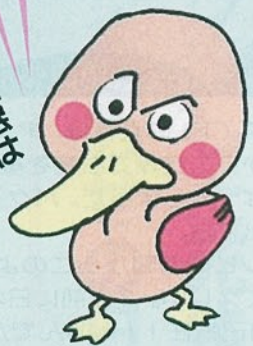


施工業者まで決まっているのに工事予算は明らかに足りない(吹田地区集会所)

公害道路は地下トンネル方式で

6月9日 工事説明会で住民たちが要望

地味な話かも



梅田貨物駅(うめかも)の吹田移転について、移転推進を掲げる現職市長が当選したことで、吹田への貨物駅移転がほぼ確定してしまった。しかし1日1000台の大型トラックが吹田市内を走り回ることに伴う公害問題や、民家のすくそばを通る貨物専用道路(公害道路)の建設問題など、住民の不安は何ら解消していない。さる6月9日には鉄道建設・運輸施設整備支援機構(以下JR機構と略)と吹田第二地区連合自治会との間で工事説明会が開催された。住民から次々と出される不安や質問にまともに答えず、ただ「工事を着工させてほしい」と繰り返すJR機構の態度に失望が広がった。(文責・編集部)

住民 泉町1丁目では民家のすぐ裏に公害道路ができてしまう。1000台のトラックが来れば、確実に環境が悪くなる。この計画に絶望して、引越す人も出はじめています。例えば家の2階部分の高さに、4メートルの遮音壁ができるというが、日照権はどうなるのか？

公害道路をせめて地下にもくらすことはできないのか？

JR機構 全国一厳しいといわれる環境アクセスで、「それほど環境は悪くならない」と答申が出ている。(公害道路を)地下にすることは不可能。

住民 地下が無理なら、せめて道路をドームで覆うことはできないのか？南清和園町に住んでいるが、排気ガスが西風に乗っ

て線路の反対側に向かってくる。現職市長も当初「地下にするのが望ましい」と言っていたではないか。

JR機構 吹田市長と協定を交わし、計画通り地上案を進めるということになっている。ドームで覆うことはできない。遮音壁の色や形状については、住民の皆様のご意見をお聞きしたいと思っています。

住民 吹田市長は住民と話し合わないまま、住民投票もせずに勝手に合意したのだ。「吹田市の了解を得た」と逃げてもらっては困る。JR沿線住民は計画の変更を望んでいる。

JR機構 アセスメントで「ほとんど影響はない」と答申をいただいている。(会場から失笑)

にする工事も可能ではないか？

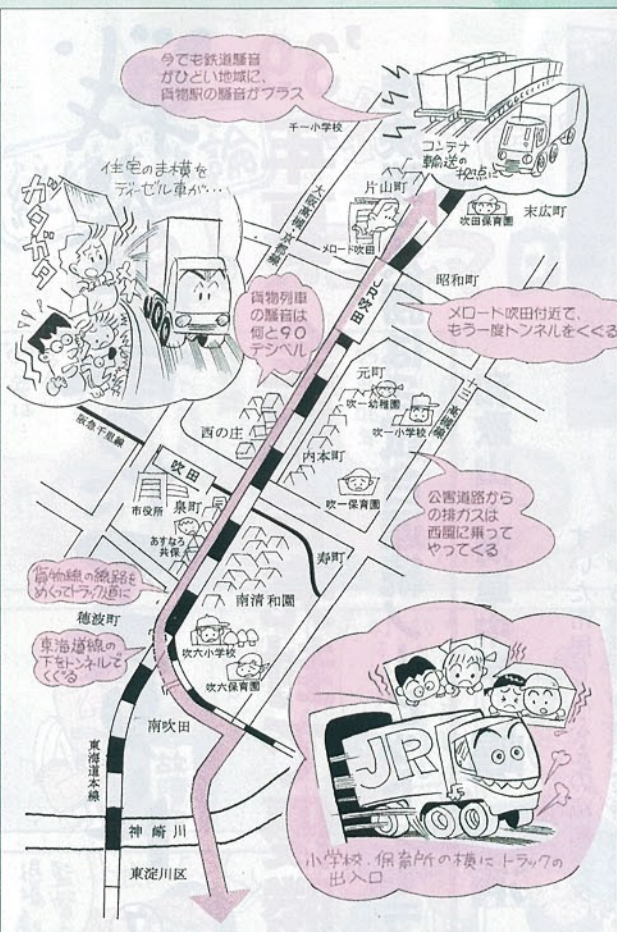
JR機構 ……

住民 言えないのならそれでもいいが、道路は地下にすべきだ。

JR機構 工事説明なので技術的な話をさせてもらおうと思っていたが、出てきた質問を一つ一つ持帰って、あらためて対応したい。色々議論はあると思うが、工事を始めさせてほしい。

住民 それは納得できない。住民側の不安や質問に答えて、理解を得てから工事を始めるべきだ。

「工事を始めたい」「ダメだ」双方の主張がかみ合わないまま、説明会が終了。説明会の最後、一人の住民が思わず叫んだ。「こんなひどい計画、なんで市長は合意したの？」



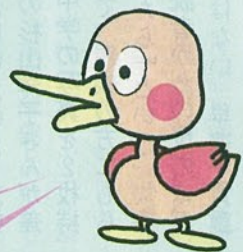
住宅のま横をディーゼルトラックが走る。その排気ガスは…

が漏れる)

住民 さつきから「環境は悪化しない」とおっしゃるが、では喘息の子どもやお年寄りが増えたりすると、誰が責任を取ってくれるのか？環境が悪くなったから工事を差し止めてくれるか？

JR機構 いったん始めると工事は中止できない。住民との間で協定書を交わすことは不可能だ。

住民 そもそもこの工事は、梅田北ヤードを売却して、その売却益を旧国鉄の赤字返済に充てる、ということでは計画された。では①梅田貨物駅の売却益がいくらで、②吹田への移転工事費

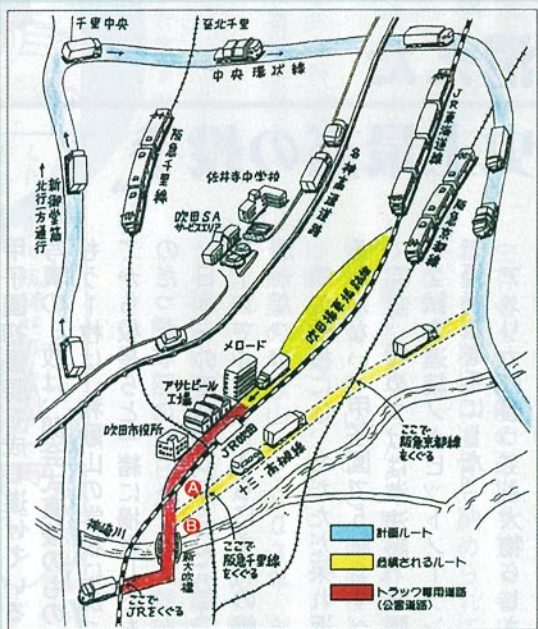


小学校や保育園のすくそば…許せないかも

がいくらなのか、予算を示してほしい。

JR機構 予算は言えない。

住民 質問に答えてもらえないなら、説明会にならない。工事



1日1000台のトラックは吹田市内を走り回る

「とにかく工事を着工

させてほしい」を

くりかえすJR機構

健康被害が出てからでは遅いかも

